



平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年11月9日

上場会社名 新東工業株式会社
コード番号 6339 URL <http://www.sinto.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 コーポレート部長
四半期報告書提出予定日 平成29年11月14日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(氏名) 永井 淳
(氏名) 太田 三男
配当支払開始予定日

上場取引所 東 名
TEL 052-582-9211
平成29年12月11日

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	48,577	7.8	2,355	2.3	2,922	25.0	2,980	67.3
29年3月期第2四半期	45,046	△2.5	2,301	13.0	2,337	33.4	1,781	73.1

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 4,828百万円 (—%) 29年3月期第2四半期 △2,464百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	55.97	—
29年3月期第2四半期	33.46	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第2四半期	147,225	96,076	62.4	1,726.65
29年3月期	142,759	91,775	61.4	1,646.55

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 91,930百万円 29年3月期 87,666百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	9.00	—	9.00	18.00
30年3月期	—	10.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年 3月期の連結業績予想(平成29年 4月 1日～平成30年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	98,000	3.1	5,100	4.3	6,000	2.7	4,500	34.0

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ― 社 (社名) 、 除外 ― 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期2Q	54,580,928 株	29年3月期	54,580,928 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

30年3月期2Q	1,339,019 株	29年3月期	1,338,282 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期2Q	53,242,390 株	29年3月期2Q	53,243,619 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想は、現時点の入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は、業績の概況等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

①当第2四半期連結累計期間の経営成績

当第2四半期連結累計期間の世界経済は、全体として緩やかな回復が継続致しました。海外では、米国で個人消費や設備投資の増加を背景に景気回復感があり、中国経済も輸出の増勢や固定資産投資の増加を背景に底堅く推移しております。また、欧州も消費の増加や設備投資の持ち直しで緩やかに回復しました。

国内においても、海外景気の緩やかな回復に伴う輸出増加を背景に、生産が持ち直すなど緩やかな回復基調が続きました。

当社グループの事業環境につきましては、海外では、米国、中国において自動車部品業界での設備投資が堅調に推移おり、国内でも、設備稼働率が高水準で推移しているほか、企業収益が過去最高を記録するなか、設備過剰感の改善も相俟って、まだら模様ではあるが、設備投資が緩やかに拡大しております。

こうした情勢下、受注高は、対前年同四半期3,371百万円増加の53,696百万円（前年同期比6.7%増）、売上高は、同3,530百万円増加の48,577百万円（同7.8%増）、受注残高は、同4,867百万円増加の39,211百万円（同14.2%増）となりました。

収益は、営業利益が、同53百万円増加の2,355百万円（同2.3%増）、経常利益が、為替差損の減少などで同585百万円増加の2,922百万円（同25.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、税法の変更に伴う税効果会計の影響により同1,198百万円増加の2,980百万円（同67.3%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

[casting分野]

売上高は、同1,114百万円増加の16,193百万円（同7.4%増）となりました。国内では鑄造装置が総じて軟調に推移するなかで自動車業界向けの中子製造装置が下支えとなったほか、北米・中国向けの大型鑄造設備や国内外の部品売上高が好調に推移しました。

営業利益は、売上増加に伴い88百万円増加の922百万円（同10.6%増）となりました。

[surface treatment分野]

売上高は、同780百万円増加の20,710百万円（同3.9%増）となりました。装置売上高は、好調だった前年同期の反動もあって弱含んだ一方、設備稼働の改善を背景に部品・消耗品の販売が国内外で底堅く推移しました。

営業利益は、装置原価率の悪化や原材料価格の上昇により同384百万円減少し1,664百万円（同18.7%減）となりました。

[environment分野]

売上高は、同338百万円増加の5,187百万円（同7.0%増）となりました。化学・アルミ業界等向けに大型機を中心とした集塵機の販売が増加したほか、排ガス浄化装置も堅調に推移しました。

営業利益は、原価率の大幅な改善が寄与し同238百万円増加の389百万円（同157.0%増）となりました。

[material handling分野]

売上高は、北米の自動車メーカー向けコンベヤや国内の食品業界向けシザーリフトの好調等で同1,205百万円増加の3,685百万円（同48.6%増）となりました。

営業利益は、売上増加に伴い33百万円増加の56百万円（同151.3%増）となりました。

[special machine分野]

売上高は、同173百万円増加の3,459百万円（同5.3%増）となりました。環境負荷低減ニーズの広がりに伴いサーボシリンダが過去最高の売り上げを記録したほか、自動車部品メーカー向けの検査装置も大幅増となりました。営業利益は、原価率の改善により同122百万円増加の154百万円（同379.9%増）となりました。

②当期の見通し

平成29年11月6日付にて公表しました、「連結子会社の固定資産の譲渡による特別利益の計上に関するお知らせ」が、当社の平成30年3月期通期（平成29年4月1日～平成30年3月31日）の業績予想に与える影響につきましては、現在精査中であり、開示すべき事項が生じた場合は速やかにお知らせいたします。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、投資有価証券の増加等により、前連結会計年度末に比べ4,465百万円増加し、147,225百万円となりました。

負債合計は、支払手形及び買掛金の増加等により、前連結会計年度末に比べ164百万円増加し、51,148百万円となりました。

純資産合計は、利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末に比べ4,300百万円増加し、96,076百万円となりました。

②キャッシュフローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物の残高（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ2,110百万円増加して、28,751百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況及びその要因は、次のとおりであります。

[営業活動によるキャッシュ・フロー]

当第2四半期連結累計期間において、営業活動によって得られた資金は4,507百万円となりました（前年同四半期は1,555百万円の収入）。これは、税金等調整前四半期純利益2,956百万円等の資金の増加要因があったことによるものであります。

[投資活動によるキャッシュ・フロー]

当第2四半期連結累計期間において、投資活動により支出した資金は1,296百万円となりました（前年同四半期は945百万円の収入）。これは、有形固定資産の取得による支出1,368百万円等の資金の減少要因があったことによるものであります。

[財務活動によるキャッシュ・フロー]

当第2四半期連結累計期間において、財務活動により支出した資金は1,356百万円となりました（前年同四半期は549百万円の支出）。これは、配当金の支払額480百万円等の資金の減少要因があったことによるものであります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	29,037	30,661
受取手形及び売掛金	34,168	31,811
有価証券	3,900	3,799
製品	2,816	3,318
仕掛品	6,042	7,356
原材料及び貯蔵品	3,311	3,165
その他	2,122	2,792
貸倒引当金	△540	△259
流動資産合計	80,859	82,647
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	11,937	11,626
機械装置及び運搬具（純額）	5,853	6,068
その他（純額）	8,619	8,506
有形固定資産合計	26,410	26,201
無形固定資産		
のれん	651	569
その他	3,084	3,163
無形固定資産合計	3,735	3,732
投資その他の資産		
投資有価証券	29,355	32,017
その他	2,415	2,671
貸倒引当金	△18	△46
投資その他の資産合計	31,752	34,642
固定資産合計	61,899	64,577
資産合計	142,759	147,225

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,218	14,516
短期借入金	8,083	7,513
未払法人税等	1,154	840
賞与引当金	1,883	1,894
役員賞与引当金	115	64
プラント保証引当金	290	365
受注損失引当金	117	96
その他	9,524	10,584
流動負債合計	35,388	35,874
固定負債		
長期借入金	7,821	7,768
役員退職慰労引当金	358	237
環境安全対策引当金	72	58
退職給付に係る負債	747	814
資産除去債務	102	102
その他	6,492	6,291
固定負債合計	15,594	15,273
負債合計	50,983	51,148
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,752	5,752
資本剰余金	6,238	6,271
利益剰余金	67,755	70,254
自己株式	△1,476	△1,477
株主資本合計	78,269	80,801
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,869	10,618
為替換算調整勘定	290	260
退職給付に係る調整累計額	237	249
その他の包括利益累計額合計	9,397	11,128
非支配株主持分	4,108	4,146
純資産合計	91,775	96,076
負債純資産合計	142,759	147,225

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
売上高	45,046	48,577
売上原価	31,516	34,577
売上総利益	13,530	13,999
販売費及び一般管理費	11,228	11,644
営業利益	2,301	2,355
営業外収益		
受取利息	61	39
受取配当金	272	288
持分法による投資利益	24	7
貸倒引当金戻入額	3	231
為替差益	-	99
その他	96	64
営業外収益合計	459	730
営業外費用		
支払利息	71	61
為替差損	247	-
その他	104	101
営業外費用合計	423	163
経常利益	2,337	2,922
特別利益		
固定資産売却益	43	2
投資有価証券売却益	-	32
その他	0	-
特別利益合計	44	35
特別損失		
固定資産売却損	2	0
固定資産廃却損	4	1
特別損失合計	6	1
税金等調整前四半期純利益	2,374	2,956
法人税、住民税及び事業税	677	657
法人税等調整額	△180	△761
法人税等合計	497	△103
四半期純利益	1,877	3,059
非支配株主に帰属する四半期純利益	96	79
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,781	2,980

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
四半期純利益	1,877	3,059
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△447	1,759
為替換算調整勘定	△3,568	△36
退職給付に係る調整額	61	11
持分法適用会社に対する持分相当額	△387	33
その他の包括利益合計	△4,342	1,768
四半期包括利益	△2,464	4,828
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,153	4,710
非支配株主に係る四半期包括利益	△311	117

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,374	2,956
減価償却費	1,232	1,272
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△123	11
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△64	△50
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	16	△25
プラント保証引当金の増減額 (△は減少)	△12	77
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	5	△250
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	12	△124
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△151	△196
受取利息及び受取配当金	△333	△328
支払利息	71	61
為替差損益 (△は益)	126	17
持分法による投資損益 (△は益)	△24	△7
有形固定資産除売却損益 (△は益)	△36	△1
投資有価証券売却及び評価損益 (△は益)	△0	△33
売上債権の増減額 (△は増加)	1,150	2,269
たな卸資産の増減額 (△は増加)	79	△1,662
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,817	468
前受金の増減額 (△は減少)	658	1,621
その他	△533	△1,086
小計	2,629	4,987
利息及び配当金の受取額	427	453
利息の支払額	△69	△66
法人税等の支払額	△1,432	△865
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,555	4,507
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△6,404	△4,803
定期預金の払戻による収入	8,613	4,674
有価証券の取得による支出	△300	△800
有価証券の売却及び償還による収入	1,100	1,500
有形固定資産の取得による支出	△1,203	△1,368
有形固定資産の売却による収入	56	15
無形固定資産の取得による支出	△418	△276
投資有価証券の取得による支出	△516	△460
投資有価証券の売却及び償還による収入	5	213
貸付けによる支出	△9	△10
貸付金の回収による収入	4	4
その他の投資の増減額 (△は増加)	17	16
投資活動によるキャッシュ・フロー	945	△1,296

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	242	△415
長期借入れによる収入	144	-
長期借入金の返済による支出	△290	△220
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△100	△101
非支配株主への払戻による支出	-	△7
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△427	△480
非支配株主への配当金の支払額	△117	△129
財務活動によるキャッシュ・フロー	△549	△1,356
現金及び現金同等物に係る換算差額	△457	255
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,494	2,110
現金及び現金同等物の期首残高	18,865	26,640
現金及び現金同等物の四半期末残高	20,359	28,751

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	鋳造 分野	表面処理 分野	環境 分野	搬送 分野	特機 分野	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	14,836	19,929	4,579	2,458	3,186	44,990	55	45,046	-	45,046
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	242	0	269	20	99	632	1,431	2,064	△2,064	-
計	15,079	19,929	4,849	2,479	3,285	45,622	1,487	47,110	△2,064	45,046
セグメント利益	834	2,048	151	22	32	3,088	20	3,109	△807	2,301

(注) 1. 「その他」区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、機械設計、情報関連及び福利厚生事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△807百万円には、セグメント間取引消去57百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△865百万円を含んでおります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない研究開発費及び本社管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	鋳造 分野	表面処理 分野	環境 分野	搬送 分野	特機 分野	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	15,945	20,668	4,905	3,662	3,319	48,501	75	48,577	-	48,577
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	248	41	282	22	140	734	1,279	2,014	△2,014	-
計	16,193	20,710	5,187	3,685	3,459	49,236	1,354	50,591	△2,014	48,577
セグメント利益 又は損失(△)	922	1,664	389	56	154	3,187	△3	3,183	△828	2,355

(注) 1. 「その他」区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、機械設計、情報関連及び福利厚生事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△828百万円には、セグメント間取引消去67百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△895百万円を含んでおります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない研究開発費及び本社管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

関連情報

I 前第2四半期連結累計期間（自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日）

地域ごとの情報

売上高

日本	中国	アジア	北アメリカ	ヨーロッパ	南アメリカ	合計
28,361	3,147	4,406	4,332	3,522	1,275	45,046

（注）1. 売上高は顧客の所在地を基本とし、国又は地域に分類しております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

- （1）アジア……………アセアン諸国・韓国・台湾
- （2）北アメリカ……………アメリカ・メキシコ
- （3）ヨーロッパ……………ドイツ・トルコ
- （4）南アメリカ……………ブラジル

II 当第2四半期連結累計期間（自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日）

地域ごとの情報

売上高

日本	中国	アジア	北アメリカ	ヨーロッパ	南アメリカ	合計
29,275	4,077	4,026	7,223	2,723	1,251	48,577

（注）1. 売上高は顧客の所在地を基本とし、国又は地域に分類しております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

- （1）アジア……………アセアン諸国・韓国・台湾
- （2）北アメリカ……………アメリカ・メキシコ
- （3）ヨーロッパ……………ドイツ・ポーランド
- （4）南アメリカ……………ブラジル